

上越地域水稻生産者の皆様へ

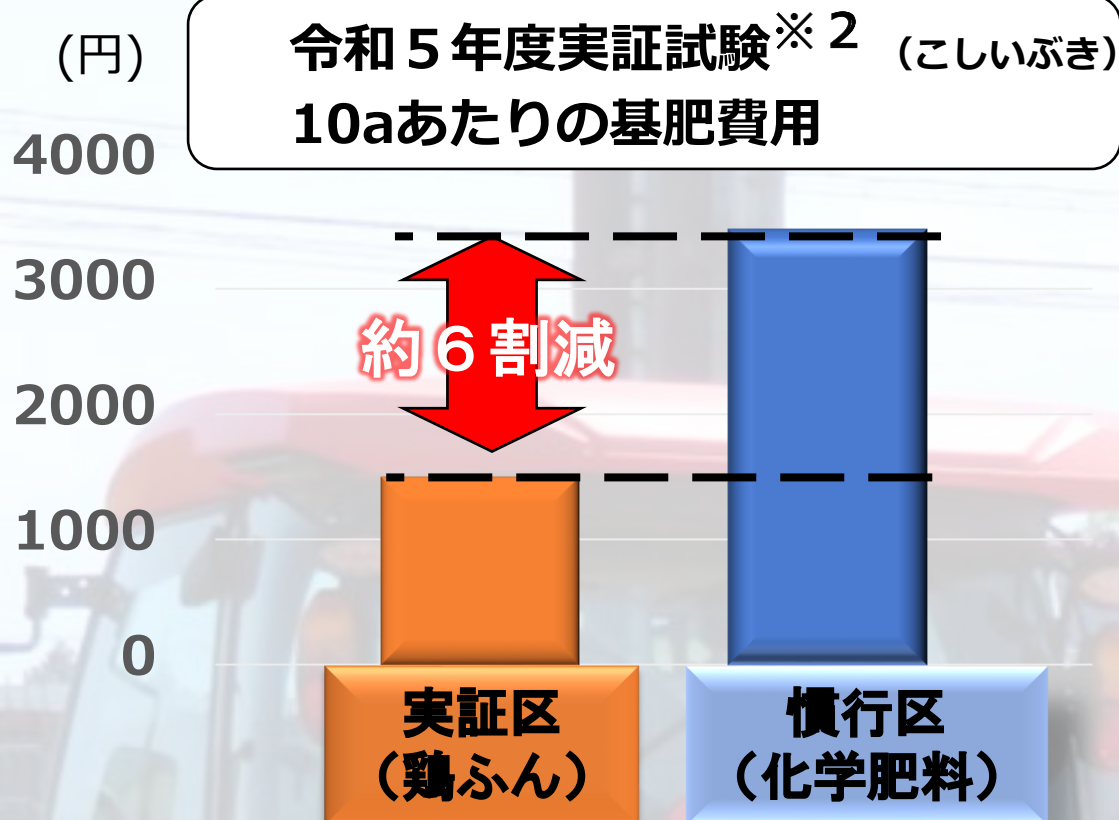
# 高空素鶏ふんペレット

のススメ

水稻栽培(分施)において基肥に高空素鶏ふんペレット<sup>※1</sup>を使用することで、経費削減につながります。

※1 詳細は裏面参照

## Point 1 肥料費の削減



従前の資材より安価であり、農業経営改善につながります。

※2 令和5年度実証試験概要  
品種：こしいぶき  
資材施用量  
実証区 (鶏ふん) 100kg/10a  
慣行区 (化学肥料) 22kg/10a

購入価格は年によって変動します。

## Point 2 収量・品質は地域慣行栽培と同等

令和5、6年度実証試験 4地点平均<sup>※3</sup>

調査区	実収	整粒歩合
実証区 (鶏ふん)	529 (kg/10a)	64.0 (%)
慣行区 (化学肥料)	535 (kg/10a)	63.1 (%)

過去2カ年における実証試験4地点の平均では、収量・品質に大きな差は見られませんでした。

※3 令和5年度：こしいぶき…1地点  
令和6年度：こしいぶき…2地点  
新之助…1地点

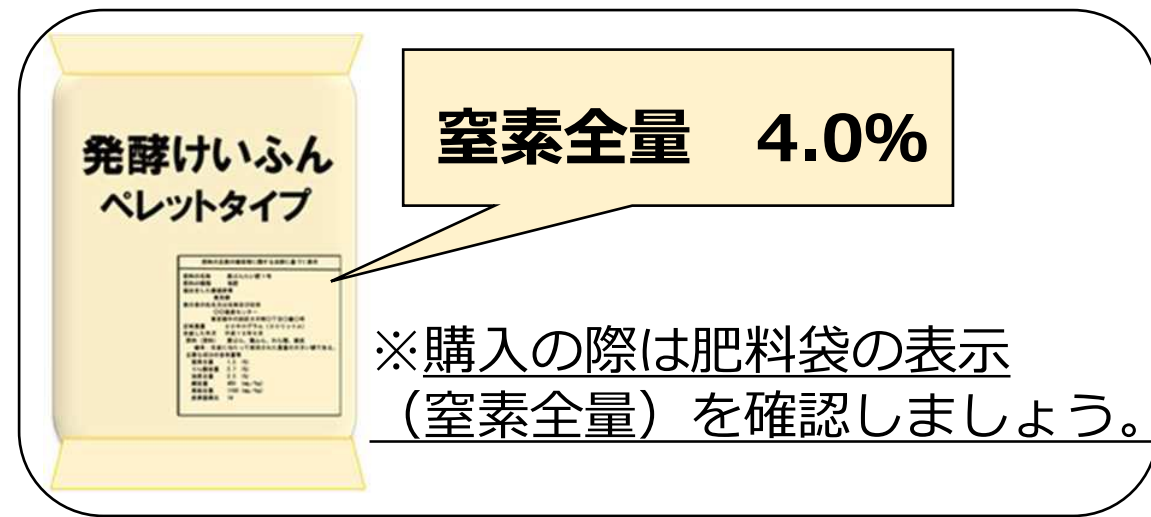
実証区の窒素施用量はそれぞれ3～5kg/10a施用

# 高窒素鶏ふんペレット栽培のコツ

## 1 窒素成分が4%以上のものを使用する

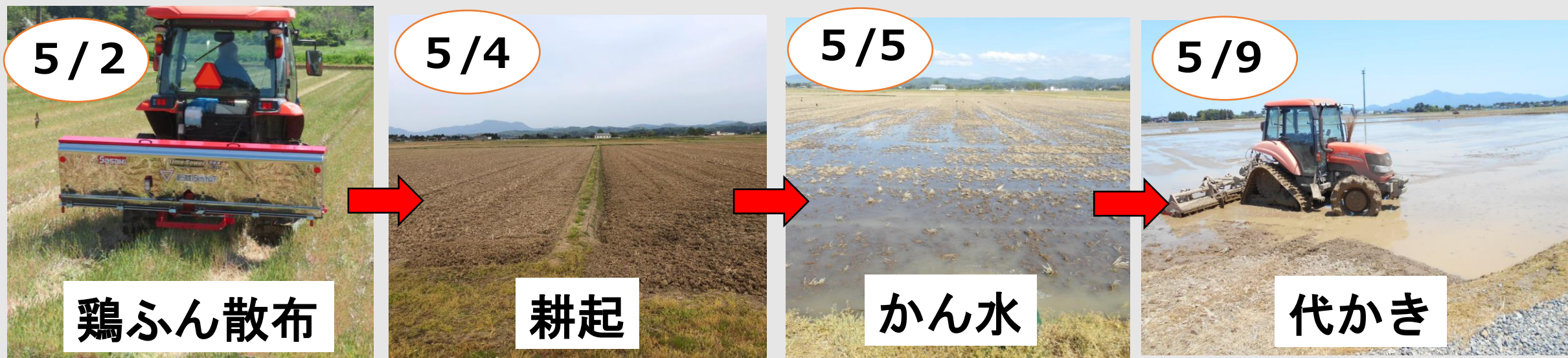
本チラシでの高窒素鶏ふんは**窒素全量4%以上**の製品とします。

使用時は、**窒素成分3%**として計算します。（無機化率75%で試算）



## 2 散布後速やかに耕起し、かん水する

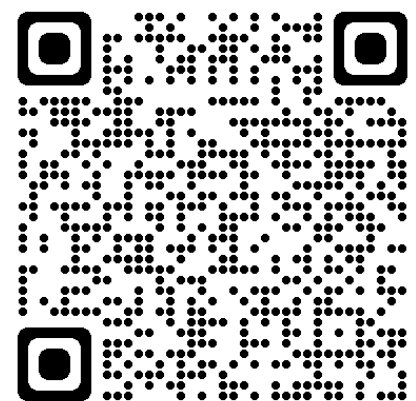
### ～作業体系の例～



窒素成分の流亡を防ぐため、散布後は出来るだけ早く耕起し、1週間以内にかん水しましょう。

## 3 その他注意事項

- ☆ 基肥に鶏ふん施用すると初期生育が遅れる傾向があります。
- ☆ 倒伏しやすい品種に用いる場合は、慣行の基肥窒素量よりも鶏ふん窒素量を減らし、早め強めの中干しとしましょう。
- ☆ ワキの発生が懸念されるため多量施用は避け、ワキが発生し場合は、夜間落水しガス抜きを実施しましょう。
- ☆ 鶏ふん施用は化学肥料よりも施肥量が多く散布機械や保管場所が必要となることから、導入に当たっては綿密に栽培計画を立てましょう。



詳細は  
新潟県経営普及HPへ